

---

# 誰もが安心して 意思決定できる 社会システムの 開発

京都府医医科大学大学院  
医学研究科精神機能病態学  
成本 迅 (Narumoto Jin)



# 意思決定支援の範囲の拡大



Collaboration center of Law,  
Technology and Medicine  
for autonomy of older adults

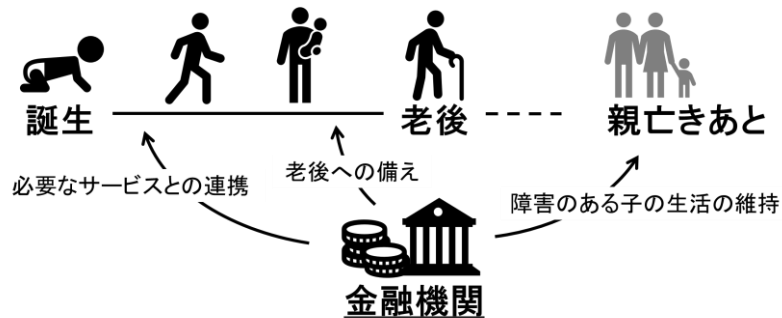
【COI】高齢者を対象とした意思決定支援の研究開発



【COI-NEXT】障害のある人へも支援を拡大

## 金融機関高齢顧客対応ワーキング・グループ

- 認知症高齢者等、金融取引に支援が必要な人への対応を検討
- 障害をもつ人とその家族に対する金融の側面からの支援の検討



座長 成本 迅

京都府立医科大学教授／日本意思決定支援推進機構理事長

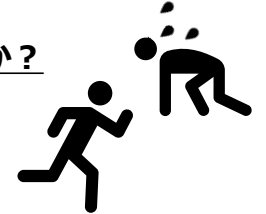


連携

## 寛容の民法論ワーキング・グループ

- 意思決定能力が低下した人を包摂するための民法の在り方の検討
- 支援者の意思決定の安全も含めた権利擁護の在り方の検討

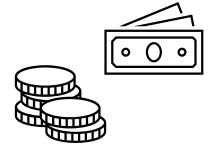
猛暑のなか歩いていたら通行人らしき人が歩道に倒れ、  
苦しそうにしている。周りに誰もいない。  
忙しいあなたはどうか？私はどうか？



座長 小賀野 晶一

千葉大学名誉教授／京都府立医科大学客員教授

# 金融機関高齢顧客対応ワーキング・グループ



## 趣旨

認知症等により、判断能力が低下した人の金融取引の課題から、日常生活への支援の在り方を検討

- 第Ⅰ期（2020年度）：意思決定支援の現状
- 第Ⅱ期（2021年度）：資産管理へのサポート
- 第Ⅲ期（2022年度）：認知症への備え
- 第Ⅳ期（2023年度）：認知症介護への備え

第Ⅰ～Ⅲ期までの活動報告



## 今後の展開

認知症のある人の生活や、障害のある人の成長に合わせた支援方針の提言やサービス開発を行う

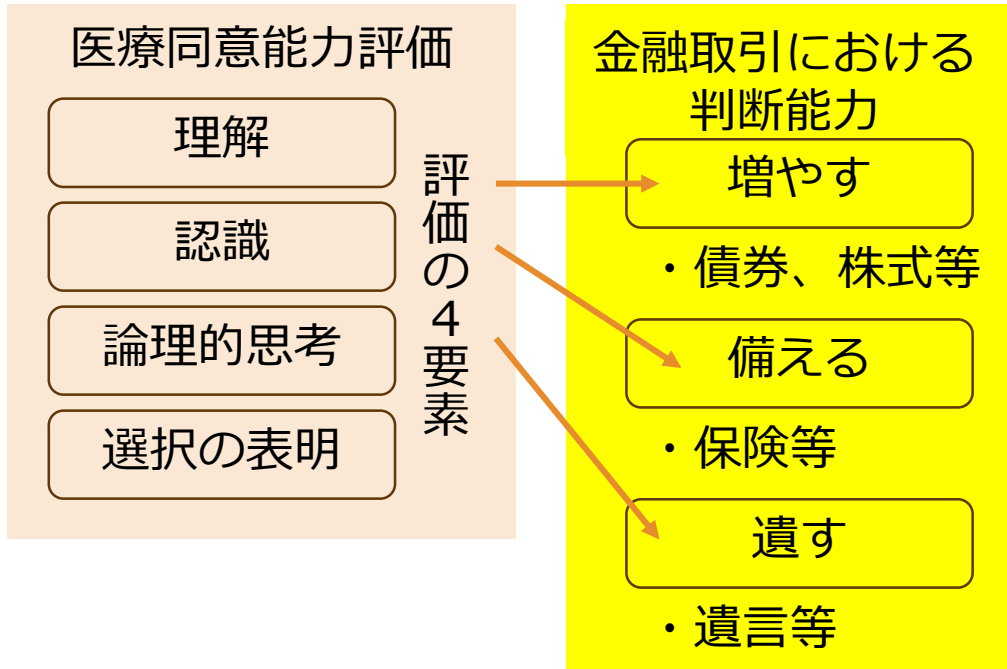


- ①教育：認知症サポーター養成講座より踏み込んだ実践的な教育が必要
- ②全職員の習熟は難しいため、上席がエスカレーションしていく仕組みが課題
- ③代理人制度が活用されていないなかで、認知症になってしまった方のサポートは？
- ④地域包括支援センター等との連携

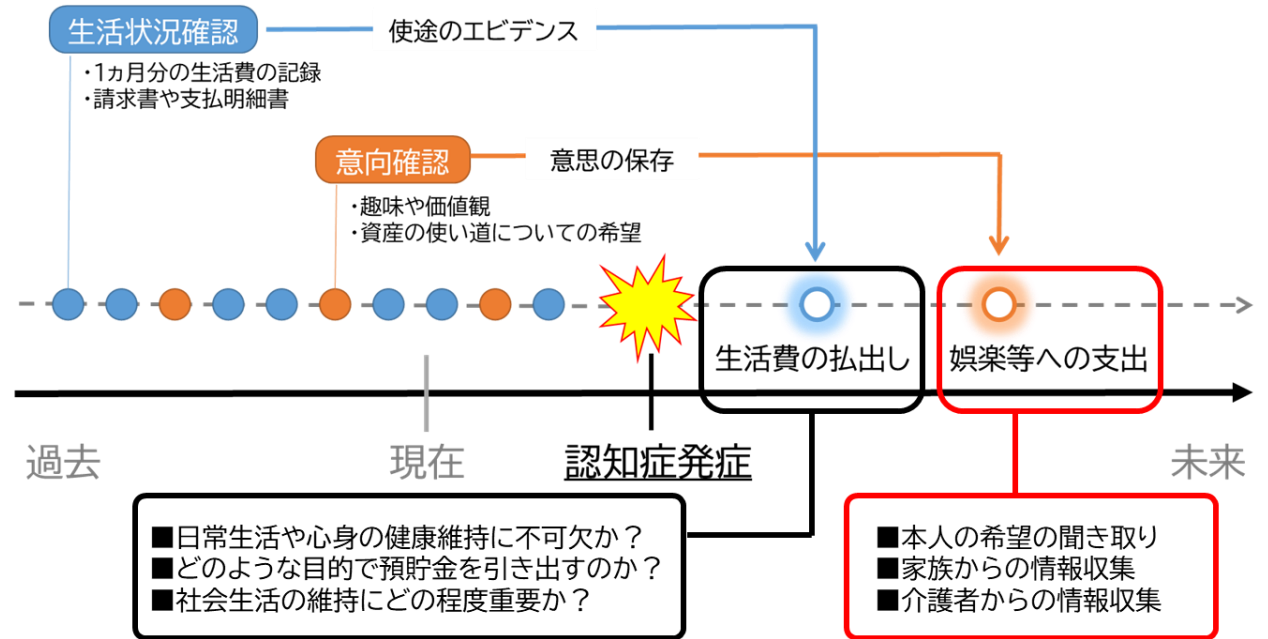
認知症の方やそのご家族との交流や、金融機関同士のグループワークを通して、認知症との向き合い方、金融業界の役割について意見交換を行う

# 金融機関に求められる意思決定支援

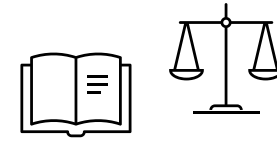
## 高度な金融取引における意思決定能力評価



## 日常の金銭管理における意思決定支援



# 寛容の民法論ワーキング・グループ



## 趣旨

意思決定能力が低下した人を包摂する民法の在り方を検討

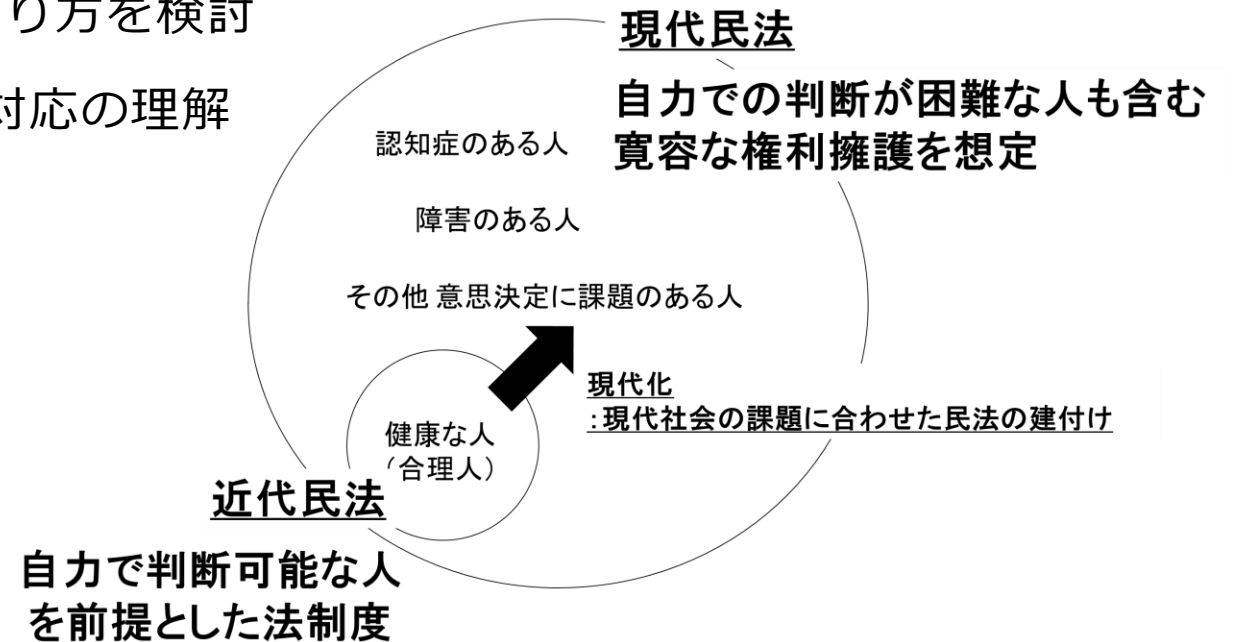
- ・ 第 I 期（2023年度）：民法における寛容な対応の理解

### <参加メンバーの属性>

- ・ 精神科医：2名
- ・ 医学生：1名
- ・ 法律専門家：3名
- ・ 福祉専門家：1名
- ・ 公認心理師：1名

## 今後の展開

意思決定のサポートが必要な人物像の捉え直し、及び、支援者も包摂した権利擁護を検討する



# 意思決定サポートセンター

(一般社団法人 日本意思決定支援推進機構)



**COLTEM**

Collaboration center of Law,  
Technology and Medicine  
for autonomy of older adults

- 暮らしの中の意思決定に関する要素の分析
- 意思決定のためのツールの開発
- 意思決定の良さ、公正な意思決定支援に関する基準作成

成果  
提供



意思決定サポートセンター

DMSOJ

一般社団法人 日本意思決定支援推進機構

- 研究成果の社会実装
- 意思決定支援に関する普及啓発

現在の主な活動

「金融」「法律」の分野における意思決定のトラブル予防のためのサービスを拡大



医療・福祉、金融、法律に関する意思決定能力を確認し、適切な対応につなげるための支援ツールを公開

# 市民向けのサービス

## 認知機能チェック

人の名前が出てきにくくなってきた・・・  
最近、ちょっと物忘れが増えたかも・・・  
説明されたことをすぐ理解できない・・・

これって年齢のせい？それとも認知症？  
ちょっと心配だけど、今はまだ大丈夫！

だからこそ  
これからの健康な生活のために  
認知機能チェックを受けてみませんか？


記憶力	新しいことを覚えたり、タイミングよく思い出したりする機能
注意力	何かに集中したり、必要に応じて他へ意識を向けたりする機能
見当識	日付や場所を把握したり、人との関係を認識したりする機能

認知機能チェックでは、何をしますの？

公認心理師が、10問程度の質問を行い、認知機能の状態を確認します  
認知機能の状態の目安になるもので、認知症を診断するものではありません

認知機能チェック後は、その場で「結果説明」を行い、日常でできる「認知症予防」をご紹介します  
その他、気になることがあれば、担当心理師にお気軽にご相談ください

<問合せ・申込先>  
一般社団法人 日本意思決定支援推進機構  
〒600-8005 京都市下京区四条通柳馬場東入立売東7番地  
TEL. 075-253-6038 FAX. 075-253-6039  
E-mail. Info.dmsoj@gmail.com

 意思決定サポートセンター  
一般社団法人 日本意思決定支援推進機構

## <認知機能チェック>


- 金融機関で簡易な認知機能検査を受けられる
- 検査後には、公認心理師に物忘れの相談ができる

## 遺言能力スクリーニング検査

■実施方法■  
担当者：認知機能検査の実施経験がある公認心理師が担当します  
形式：担当心理師との会話を通して行います  
（※筆記具を使った作業も含まれます）  
時間：30分程度かかります  
構成：次の3つの内容を確認します  
1) 遺言場面やその内容の理解度  
2) 基本的な金銭概念  
3) 遺言に関する用語

■結果報告■  
後日、検査結果の報告書をご本人様宛てにご郵送いたします  
※1～2週間ほど、お時間をいただきます

<問合せ・申込先>  
一般社団法人 日本意思決定支援推進機構  
〒600-8005 京都市下京区四条通柳馬場東入立売東7番地  
TEL. 075-253-6038 FAX. 075-253-6039  
E-mail. Info.dmsoj@gmail.com

 意思決定サポートセンター  
一般社団法人 日本意思決定支援推進機構

トラブルのない遺言作成のために

## <遺言能力スクリーニング検査>

- 遺言能力に特化した検査
- 遺言場面や金銭概念、用語の理解度を評価